

(様式3)

事業所名 グループホーム星のさと

目標達成計画

作成日: 令和 3年 12月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 35 | コロナ禍で地域との応援、協力を得ながら火災や土砂災害などの避難訓練を実施する事が出来なかった。又、自主訓練も集団・密接・密閉等を考慮し実施することを控えた。 | 実施しているからこそ“いざ”と言う時に動くことが出来るので、グループホーム内や併設の老健施設内では感染の事例がない事から、今年度末までにはせめて自主訓練として、土砂災害を想定した訓練を実施する。 | 法人施設内の自衛災害組織メンバーの協力を得ながら次のとおりとする。 ①実施日を設定する。 ②何処の場所からの災害が起きたのかを設定し、どのような手順で避難するのかを確認する。 ③訓練が終了したら参加職員にアンケート用紙を配り期日内に回収する(今回の反省及び改善点) ④アンケートの分析を行い、次回訓練を実施する際の改善に繋げる。 | 3ヶ月 |
| 2 | 49 | 個別ケアを大切にしているが、コロナ禍で買い物に出掛けたり外食をしたりする事が出来ない。 | コロナの状況を良く把握し(県・市・医師会の速報や情報)短時間や人混みを避け、個別ケアを実施する。 | 情報を常に意識して ①どんな場所 ②個別ケアの内容 ③外出時間帯と個別ケアに必要な時間の設定等を相談して、安全と判断され許可が下りれば実施し、戻ったら実施報告書を作成し提出する。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |